

「今月の1枚」



写真1 コショウノキ



写真2 ナニワズ

コショウノキ（ジンチョウゲ科ジンチョウゲ属） *Daphne kiusiana*.

関東以南の暖地の樹林内にまれに見られる常緑低木です。

早春の1～4月頃にジンチョウゲの花によく似た白い花をつけます（写真1：2011年3月19日、土佐清水市・佐田山国有林にて撮影）。

和名は果実を噛むと辛みがあるからとされます。ジンチョウゲ属の樹皮と果実は有毒な場合があるので（例えばオニシバリなど）、本種の実を見つけてもかじらない方がいいかもしれません。

写真2（2002年4月26日、森林総研北海道支所構内にて撮影）は同属のナニワズ（*Daphne jezoensis*）です。

やはり花の形がジンチョウゲに似ています。こちらは福島県～北海道の冷温帯林内にふつうに見られる落葉低木ですが、初夏に葉っぱを落としてしまうという不思議な特徴をもっています。

（写真・文：酒井寿夫）

（No.218 2011. 4. 11 掲載）